



日本音楽教育学会近畿地区 平成 28 年度第 2 回例会のご案内

平成 28 年度第 2 回近畿地区例会を下記のように企画いたしました。
お誘い合わせ、ふるってご参会いただきますようご案内申し上げます。

- 
- 
- 日 時：2017年3月25日（土）14:00～17:00
 会 場：関西外国語大学中宮キャンパス ICC 4 F 音楽教室
 （大阪府枚方市中宮東之町 16-1 裏面にアクセスマップ）
 テー マ：保育士・幼稚園教員・小学校教員養成におけるピアノ実技指導の現状から
 改善の方向を探る（仮）
 形 態：もちより型ラウンドテーブル
 話題提供：近畿地区に所在する大学で関連する授業を担当されている会員

【企画趣旨】 近年、日本社会の勤労形態の変化に伴う保育所・こども園の増加や小学校の学級定数削減等によって保育者養成や幼・小学校教員養成に関わる学部・コースなどが急増しました。これら養成機関の音楽関係のカリキュラムではとりわけピアノ実技が重視されています。とはいえ、近年では社会の教育志向の多様化と停滞する経済状況や音響機器による「ミミコピ」全盛の下、養成機関には五線譜が全く読めない学生が入学してくる時代となりました。そのような中で、養成機関の音楽教員は学生のピアノ実技力をつけることに四苦八苦しています。

「ピアノ実技力」と一言に云われていますが、この言葉には何が含まれるのでしょうか。おそらく、読譜力、演奏技術力、伴奏力、コード伴奏力、弾き歌い力、即興力、楽典理解力をなども含まれるでしょう。さらにそうした音楽的な力を目の前の子どもたちの状況に瞬時に合わせながら発揮することが求められています。多様なニーズをもった保育や教育現場で生かすことのできる音楽の総合力を獲得するために「ピアノ実技」をどのように捉えて指導するのが良いのでしょうか。日本音楽教育学会近畿地区では、学生たちにとってのピアノ学習が卒業や就職のために必要不可欠な訓練としてではなく、自ら音楽することの喜びを感じながら取り組むことのできる学習になるよう、ノウハウを共有したいと考えました。ただ、問題の拡散を避けるために、資格取得のための要件とされている音楽関係科目に議論の範囲を限りたいと考えます。日頃のご苦勞、工夫、アイデアを持ち寄って提示し、他大学の営みを知り、「共有する」= give and take の関係で力を合わせて向上しようではありませんか。

例会に先立って、近畿地区所在の大学で関連する授業を担当されている学会員の方々を対象にアンケート調査をお願いしました。回答をお寄せ頂いた先生方には心から感謝申し上げます。例会では情報提供の①として届けられた回答を大学名は伏して資料として配布いたします。②として、数人の回答者に話題提供をお願いしています。それらを基に、音楽教育に携わる者として本音で議論をしませんか。

◆◆◆◆ 懇親会のご案内 ◆◆◆◆

- ・会場：アマーク・ド・パラディ ICC（会場の建物 1 F）
- ・会費：5000 円程度（当日、徴収します）



日本音楽教育学会近畿地区 平成 28 年度第 2 回例会会場
 関西外国語大学中宮キャンパスへのアクセス



JR「新大阪」「大阪」から枚方まで約35分



JR・近鉄「京都」から枚方まで約35分



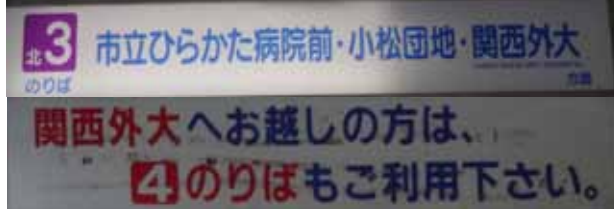
JR「茨木」「高槻」・阪急「茨木市」「高槻市」から枚方まで京阪バスで約35分



京阪電車「枚方市」からは、京阪バスを（北3番、北4番）のりばより乗車、「関西外大」約8分



枚方市駅で下車
 階段・エスカレーター・エレベータ
 で地上へ降りて
 北口バスターミナルへ



③、④のりば
 から京阪バスに乗車
 ①のりばのバスも OK
 「関西外大」下車（8分）



目の前の正門を
 右手に通り過ぎて
 バスで来た道に戻る。



信号をまっすぐわたって
 バスで来た道を
 右手のビルを目指して
 進むと
 ←この建物が ICC
 次は
 左の*をご覧ください。



* 入口左側に懇親会場「アマーク・ド・パラディ」
 右側の守衛さんに目で挨拶をして左側の建物ドアへ
 壁右側に沿って回り込むとエレベーターが、
4Fに上がって今度は左回りに進むと会場に到着！



◆◆◆◆◆ 日本音楽教育学会近畿地区 平成 29 年度第 1 回例会発表募集 ◆◆◆◆◆

5月27日（土）午後、甲南女子大学（神戸市東灘区森北町 6-2-23）を会場として開催します。
 第1回地区例会では例年、各大学から推薦された卒論、修論の他に、会員の研究発表も受け付けています。
 *発表を希望される方は、4月20日（月）までに下記アドレスにお申し込み下さい。

和歌山大学教育学部 菅 道子 kan@center.wakayama-u.ac.jp

（会場・プログラム等詳細は後日お知らせします。）



* 第2回例会出欠と第1回例会発表募集について返信用ハガキを同封します。

* 必ず3月19日（土）までにご返信いただきますよう、お願いいたします。